（６）離脱防止金具取付工

ア．離脱防止金具取付工は、既設配水管に耐震補強金具又は継手補強金具を取付ける工事に適用する。

イ．重機選定については、下表を標準とする。

（矢板なし）

口径		φ75	φ100	φ150	φ200	φ300
積算重機	Ａ・K形	0.13m3 －2ｔ	0.13m3 －2ｔ	0.13m3 －2ｔ	0.28m3 －4ｔ	0.45m3 －10ｔ
	Ｔ形	0.13m3 －2ｔ	0.13m3 －2ｔ	0.13m3 －2ｔ	0.13m3 －2ｔ	－

（矢板あり）

口径		φ75	φ100	φ150	φ200	φ300
積算重機	Ａ・Ｋ・Ｔ形	0.45m3 －10ｔ	0.45m3 －10ｔ	0.45m3 －10ｔ	0.45m3 －10ｔ	0.45m3 －10ｔ

（注）表中の積算重機は「バックホウ（クローラ型）－ダンプトラック」を示す。

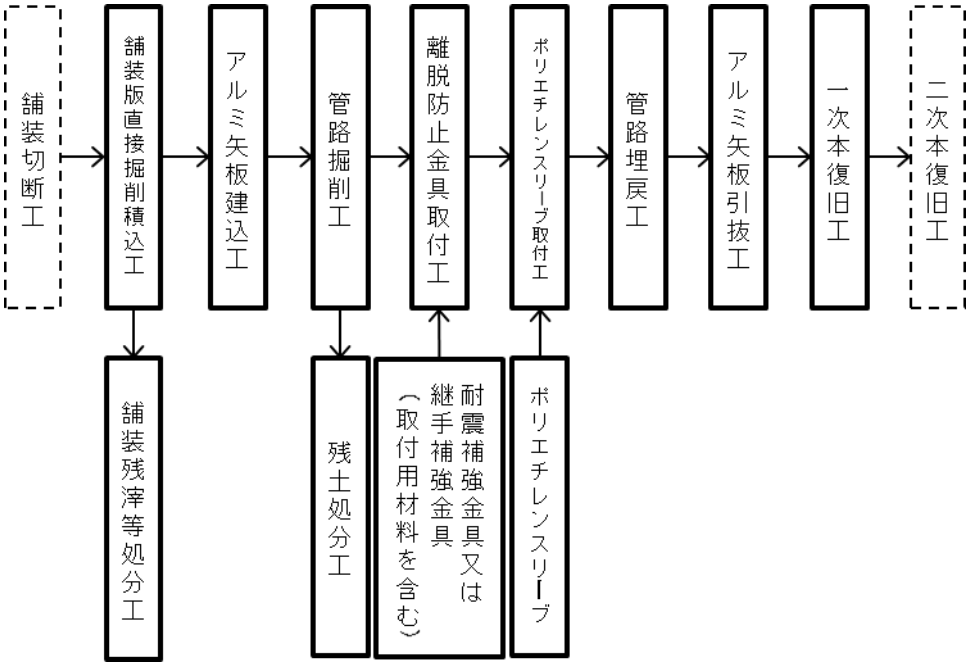
ウ．離脱防止金具取付手間は、「水道事業実務必携　第一編２－３－３メカニカル継手歩掛表」によるものとする。

エ．離脱防止金具取付材料については、「管路資材等価格調査」によるものとするが、当該調査品目に含まれないものは見積りによるものとし、いずれも管材費として取扱う。

オ．埋戻工は、改良土使用を標準とする。

カ．矢板工の計上が必要となる場合は、アルミ矢板を標準とする。掘削幅及び矢板長は標準数量表によるものとする。

キ．施工フローは下記を標準とする。



（注）・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。

・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

ク．標準数量表（Ａ・Ｋ形）

φ75（矢板なし）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.54	0.54	0.54	－
管路掘削工		m3	0.73	0.58	0.61	0.63
管路埋戻工	改良土	m3	0.47	0.48	0.58	0.57
残土処分工		m3	0.47	0.48	0.56	0.63
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.05	0.04	0.02	－
舗装等処分工	路盤廃材	m3	0.27	0.11	0.05	－
一次本復旧工		m2	0.54	0.54	0.54	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ75（矢板あり）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.81	0.81	0.81	－
管路掘削工		m3	1.27	1.28	1.32	1.35
管路埋戻工	改良土	m3	0.86	1.13	1.28	1.27
残土処分工		m3	0.86	1.13	1.25	1.35
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.08	0.06	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.41	0.16	0.08	－
一次本復旧工		m2	0.81	0.81	0.81	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下　B≦0.9	m	3.60	3.60	3.60	3.60
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ100（矢板なし）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.59	0.59	0.59	－
管路掘削工		m3	0.80	0.63	0.66	0.67
管路埋戻工	改良土	m3	0.49	0.50	0.63	0.62
残土処分工		m3	0.49	0.50	0.59	0.67
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.06	0.05	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.30	0.12	0.06	－
一次本復旧工		m2	0.59	0.59	0.59	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ100（矢板あり）　　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.81	0.81	0.81	－
管路掘削工		m3	1.26	1.28	1.32	1.34
管路埋戻工	改良土	m3	0.85	1.12	1.28	1.26
残土処分工		m3	0.85	1.12	1.24	1.34
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.08	0.06	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.41	0.16	0.08	－
一次本復旧工		m2	0.81	0.81	0.81	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下　B≦0.9	m	3.60	3.60	3.60	3.60
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ150（矢板なし）

（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.63	0.63	0.63	－
管路掘削工		m3	0.84	0.67	0.70	0.72
管路埋戻工	改良土	m3	0.53	0.54	0.67	0.65
残土処分工		m3	0.53	0.54	0.64	0.72
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.06	0.05	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.32	0.13	0.06	－
一次本復旧工		m2	0.63	0.63	0.63	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ150（矢板あり）

（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.81	0.81	0.81	－
管路掘削工		m3	1.25	1.27	1.31	1.33
管路埋戻工	改良土	m3	0.84	1.11	1.27	1.25
残土処分工		m3	0.84	1.11	1.23	1.33
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.08	0.06	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.41	0.16	0.08	－
一次本復旧工		m2	0.81	0.81	0.81	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下　B≦0.9	m	3.60	3.60	3.60	3.60
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ200（矢板なし）

（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.68	0.68	0.68	－
管路掘削工		m3	0.90	0.71	0.74	0.76
管路埋戻工	改良土	m3	0.55	0.57	0.71	0.69
残土処分工		m3	0.55	0.57	0.67	0.76
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.07	0.05	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.34	0.14	0.07	－
一次本復旧工		m2	0.68	0.68	0.68	－
離脱防止金具取付工（材工共）	金具耐震補強/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ200（矢板あり）

（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.81	0.81	0.81	－
管路掘削工		m3	1.24	1.25	1.29	1.32
管路埋戻工	改良土	m3	0.83	1.10	1.25	1.24
残土処分工		m3	0.83	1.10	1.22	1.32
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.08	0.06	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.41	0.16	0.08	－
一次本復旧工		m2	0.81	0.81	0.81	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m 以下　B≦0.9	m	3.60	3.60	3.60	3.60
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ300（矢板なし）

（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.77	0.77	0.77	－
管路掘削工		m3	0.98	0.77	0.80	0.82
管路埋戻工	改良土	m3	0.58	0.61	0.77	0.74
残土処分工		m3	0.58	0.61	0.72	0.82
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.08	0.06	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.39	0.15	0.08	－
一次本復旧工		m2	0.77	0.77	0.77	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ300（矢板あり）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.81	0.81	0.81	－
管路掘削工		m3	1.20	1.21	1.25	1.28
管路埋戻工	改良土	m3	0.79	1.06	1.21	1.20
残土処分工		m3	0.79	1.06	1.18	1.28
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.08	0.06	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.41	0.16	0.08	－
一次本復旧工		m2	0.81	0.81	0.81	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m 以下　B≦0.9	m	3.60	3.60	3.60	3.60
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

ケ．標準数量表（T形）

φ75（矢板なし）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.42	0.42	0.42	－
管路掘削工		m3	0.57	0.45	0.47	0.49
管路埋戻工	改良土	m3	0.36	0.38	0.45	0.44
残土処分工		m3	0.36	0.38	0.44	0.49
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.04	0.03	0.01	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.21	0.08	0.04	－
一次本復旧工		m2	0.42	0.42	0.42	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ75（矢板あり）

（1箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.63	0.63	0.63	－
管路掘削工		m3	0.98	1.00	1.03	1.05
管路埋戻工	改良土	m3	0.67	0.87	1.00	0.98
残土処分工		m3	0.67	0.87	0.97	1.05
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.06	0.05	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.32	0.13	0.06	－
一次本復旧工		m2	0.63	0.63	0.63	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m 以下　B≦0.9	m	3.20	3.20	3.20	3.20
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ100（矢板なし）

（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.42	0.42	0.42	－
管路掘削工		m3	0.57	0.45	0.47	0.48
管路埋戻工	改良土	m3	0.36	0.37	0.45	0.44
残土処分工		m3	0.36	0.37	0.43	0.48
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.04	0.03	0.01	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.21	0.08	0.04	－
一次本復旧工		m2	0.42	0.42	0.42	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ100（矢板あり）

（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.63	0.63	0.63	－
管路掘削工		m3	0.98	0.99	1.03	1.04
管路埋戻工	改良土	m3	0.66	0.86	0.99	0.98
残土処分工		m3	0.66	0.86	0.96	1.04
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.06	0.05	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.32	0.13	0.06	－
一次本復旧工		m2	0.63	0.63	0.63	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m 以下　B≦0.9	m	3.20	3.20	3.20	3.20
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ150（矢板なし）

（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.42	0.42	0.42	－
管路掘削工		m3	0.56	0.44	0.46	0.48
管路埋戻工	改良土	m3	0.35	0.37	0.44	0.43
残土処分工		m3	0.35	0.37	0.43	0.48
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.04	0.03	0.01	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.21	0.08	0.04	－
一次本復旧工		m2	0.42	0.42	0.42	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ150（矢板あり）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.63	0.63	0.63	－
管路掘削工		m3	0.97	0.99	1.02	1.04
管路埋戻工	改良土	m3	0.66	0.86	0.99	0.97
残土処分工		m3	0.66	0.86	0.96	1.04
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.06	0.05	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.32	0.13	0.06	－
一次本復旧工		m2	0.63	0.63	0.63	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下　B≦0.9	m	3.20	3.20	3.20	3.20
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ200（矢板なし）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.42	0.42	0.42	－
管路掘削工		m3	0.55	0.43	0.45	0.46
管路埋戻工	改良土	m3	0.34	0.35	0.43	0.42
残土処分工		m3	0.34	0.35	0.41	0.46
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.04	0.03	0.01	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.21	0.08	0.04	－
一次本復旧工		m2	0.42	0.42	0.42	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

φ200（矢板あり）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装版直接掘削・積込工		m2	0.63	0.63	0.63	－
管路掘削工		m3	0.96	0.98	1.01	1.03
管路埋戻工	改良土	m3	0.65	0.85	0.98	0.96
残土処分工		m3	0.65	0.85	0.95	1.03
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.06	0.05	0.02	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.32	0.13	0.06	－
一次本復旧工		m2	0.63	0.63	0.63	－
離脱防止金具取付工（材工共）	耐震補強金具/継手補強金具	箇所	1	1	1	1
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下　B≦0.9	m	3.20	3.20	3.20	3.20
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.50	0.50	0.50	0.50
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.50	0.50	0.50	0.50

（７）洗浄排水工（材工共）

ア．本工種は、φ300以下の新設布設管の洗浄排水に必要となる排水管の設置・撤去に適用する。

イ．既設舗装構造は、A08－20又は、砂利道（０－10）の２区分とし、一次本復旧時における舗装構造は、それぞれ05－23型工、及び０－10型工とする。

ウ．バックホウの機種は、山積0.13m3とする。

エ．管材料は請負者調達とし、償却回数は管類60回、継手類は30回とする。

オ．標準数量表　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	φ75～φ150		φ200～φ300	
			A08-20	砂利道	A08-20	砂利道
舗装切断工	As t=15ｃｍ以下	m	10.80	－	10.80	－
舗装版直接掘削・積込工	As t=10ｃｍ以下	m2	6.48	－	7.02	－
管路掘削工		m3	5.51	5.93	6.07	6.53
管路埋戻工	改良土	m3	2.11	2.69	2.36	2.99
管路埋戻工	流用土	m3	1.97	2.55	2.15	2.78
残土処分工		m3	2.25	3.38	2.52	3.75
管布設工	φ200	m	－	－	0.56	0.56
管布設工	φ100	m	－	－	5.15	5.15
管布設工	φ75	m	5.71	5.71	－	－
管撤去工	φ200	m	－	－	0.56	0.56
管撤去工	φ100	m	－	－	5.15	5.15
管撤去工	φ75	m	5.71	5.71	－	－
市道仮復旧工		m2	3.24	－	3.51	－
一次本復旧工	05-23	m2	3.24	－	3.51	－
舗装残滓等処分工	アスファルト殻	m3	0.42	－	0.46	－
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	1.30	－	1.40	－
管材料	直管φ100(75)	ｋｇ	1.18	1.18	1.33	1.33
管材料	異形管φ200	ｋｇ	－	－	0.50	0.50
管材料	異形管φ100	ｋｇ	－	－	1.40	1.40
管材料	異形管φ75	ｋｇ	1.10	1.10	－	－
管材料	仕切弁φ100(75)	個	0.02	0.02	0.02	0.02
管材料	継手材Ｋｓφ200	組	－	－	0.03	0.03
管材料	継手材Ｋｓφ100(75)	組	0.20	0.20	0.20	0.20
管材料	継手材Ｆφ100(75)	組	0.07	0.07	0.07	0.07

（注）形質寸法欄の（　　）内はφ75～φ150の場合を示す。

（８）フランジ栓止工（材工共）

ア．管継手工、継手離脱工

継手形式については、Ｆ形継手工（Ｆ形継手離脱工）１箇所とする。

イ．弁室類築造工

制水弁室の据付・撤去を１箇所とする。

ウ．標準数量表　　（１箇所当り）

工種／資材名称	単位	数量					備考
		φ75	φ100	φ150	φ200	φ300	
Ｆ形継手工	箇所	1	1	1	1	1	※4
Ｆ形継手離脱工	箇所	1	1	1	1	1	
弁室類築造工（据付・撤去）	箇所	1	1	1	1	1	在来品使用※3
ＤフランジふたＧＦ形	個	1	1	1	1	1	
ＧＦガスケット	枚	1	1	1	1	1	
Ｔ頭ボルトナット　フランジ用異形　フッソ加工※1	本	4	4	6	8	－	
Ｄフランジボルトナット　フッソ加工※2	本	－	－	－	－	10	

※１：M16×75とする。

※２：M20×85とする。

※３：新品使用とする場合は、弁室材料を別途計上する。

※４：離脱防止金具（耐震補強金具）の同時設置を行う場合の材料費は別途計上する。

（９）仮栓止工（材工共）

ア．管継手工

継手形式については、Ｋ形継手工１箇所、ＫＳ形継手工１箇所とする。

イ．人力木杭打工

木杭の使用本数、木杭末口、根入れ深さ、木杭長さについては、次表を標準とする。

配水管口径（mm）	使用本数（本）	木杭末口（ｃｍ）	根入れ深さ（m）	木杭長さ（m）
75	1	6	1.0	1.2
100	1	9	1.0	1.2
150	1	12	1.3	1.8
200	1	15	1.6	1.8
300	2	15	1.6	1.8

ウ．標準数量表　　（１箇所当り）

工種／資材名称	単位	数量					備考
		φ75	φ100	φ150	φ200	φ300	
Ｋ形継手工	箇所	1	1	1	1	1	
ＫＳ形継手工	箇所	1	1	1	1	1	
人力木杭打工	本	1	1	1	1	2	
ＤＫ継輪	個	1	1	1	1	1	３回償却
ＤＫ栓	個	1	1	1	1	1	３回償却
Ｋ離脱防止押輪	個	1	1	1	1	1	３回償却
Ｔ頭ボルトナット（Ｋ・ＫＦ型用）※	本	8	8	12	12	16	３回償却
Ｋゴム輪	個	2	2	2	2	2	

※φ75：M16×85、φ100・φ150・φ200：M20×100、φ300：M20×110とする。

（注）備考欄に３回償却の記載がある資材の適用単価は、基礎単価の１／３とする。

（１０）仮フランジ栓止工（材工共）

ア．管継手工

継手形式については、Ｆ形継手工１箇所とする。

イ．人力木杭打工

木杭の使用本数、木杭末口、根入れ深さ、木杭長さについては、「（９）仮栓止工（材工共）　イ．人力木杭打工」の表によるものとする。

ウ．標準数量表　　（１箇所当り）

工種／資材名称	単位	数量					備考
		φ75	φ100	φ150	φ200	φ300	
Ｆ形継手工	箇所	1	1	1	1	1	
人力木杭打工	本	1	1	1	1	2	
ＤフランジふたＧＦ形	個	1	1	1	1	1	３回償却
ＧＦガスケット	枚	1	1	1	1	1	
Ｔ頭ボルトナット フランジ用異形 フッ素加工※1	本	4	4	6	8	－	３回償却
Ｄフランジボルトナット フッソ加工※2	本	－	－	－	－	10	３回償却

※１：M16×75とする。

※２：M20×85とする。

（注）備考欄に３回償却の記載がある資材の適用単価は、基礎単価の１／３とする。

（１１）仮排水（消火）栓止工（材工共）

ア．管継手工

継手形式については、K形継手工１箇所、ＫＳ形継手工２箇所とする。

イ．人力木杭打工

木杭の使用本数、木杭末口、根入れ深さ、木杭長さについては、「（９）仮栓止工（材工共）　イ．人力木杭打工」の表によるものとする。

ウ．標準数量表　　（１箇所当り）

名称	形質寸法	単位	数量				
			φ75	φ100	φ150	φ200	φ300
K形継手工		箇所	1	1	1	1	1
ＫＳ形継手工		箇所	2	2	2	2	2
人力木杭打工		本	1	1	1	1	2
消火栓設置工	設置	箇所	1	1	1	1	1
Ｆ形継手工		箇所	1	1	1	1	1
弁室類築造工	設置	箇所	1	1	1	1	1
管据付工(小運搬含む)		m	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7
管撤去工(管切断小運搬含む)		m	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7
仮排水(消火)栓止材料		式	1	1	1	1	1

エ．標準材料表

（ア）仮排水栓　　（１箇所当り）

資材名称	単位	数量				
		φ75	φ100	φ150	φ200	φ300
ＤＫ継輪	個	1	1	1	1	1
ＤＫ栓	個	1	1	1	1	1
Ｋ離脱防止押輪	個	2	2	2	2	2
Ｔ頭ボルトナット　（Ｋ・ＫＦ形用）※1	本	12	12	18	18	24
Ｋゴム輪	個	3	3	3	3	3
ＤＫフランジ付きＴ字管ＧＦ形	個	1	1	1	1	1
消火栓	個	1				
ＤＫフランジ短管　ＲＦ・ＧＦ形	個	1				
Ｔ頭ボルトナットフランジ用異形フッ素加工※2	本	8				
ＧＦガスケット	個	2				
排水栓鉄蓋	個	1				
調整リング	個	2				
レジンコンクリート上部壁（Ａ）	個	1				
レジンコンクリート下部壁（Ｃ）	個	1				
レジンコンクリート底版（Ｐ）	個	1				

※１：φ75：M16×85、φ100・φ150・φ200：M20×100、φ300：M20×110とする。

※２：φ75～φ300：M16×75とする。

（注）・弁室類築造使用材料については、「土木工事共通仕様書（標準図集）」参照

・Ｋゴム輪・ＧＦガスケット以外については３回償却とし、基礎単価の１／３とする。

（イ）仮消火栓　　（１箇所当り）

資材名称	単位	数量				
		φ75	φ100	φ150	φ200	φ300
ＤＫ継輪	個	1	1	1	1	1
ＤＫ栓	個	1	1	1	1	1
Ｋ離脱防止押輪	個	2	2	2	2	2
Ｔ頭ボルトナット　（Ｋ・ＫＦ形用）※1	本	12	12	18	18	24
Ｋゴム輪	個	3	3	3	3	3
ＤＫフランジ付きＴ字管ＧＦ形	個	1	1	1	1	1
消火栓	個	1				
ＤＫフランジ短管　ＲＦ・ＧＦ形	個	1				
Ｔ頭ボルトナットフランジ用異形フッ素加工※2	本	8				
ＧＦガスケット	個	2				
円形消火栓鉄蓋（単口）本体	枚	1				
円形消火栓鉄蓋（単口）ボルトナット	組	1				
調整リング	個	2				
レジンコンクリート上部壁（Ａ）	個	1				
レジンコンクリート下部壁（Ｃ）	個	1				
レジンコンクリート底版（Ｐ）	個	1				

※１：φ75：M16×85、φ100・φ150・φ200：M20×100、φ300：M20×110とする。

※２：φ75～φ300：M16×75とする。

（注）・弁室類築造使用材料については、「土木工事共通仕様書（標準図集）参照」。

・Ｋゴム輪・ＧＦガスケット以外については３回償却とし、基礎単価の１／３とする。

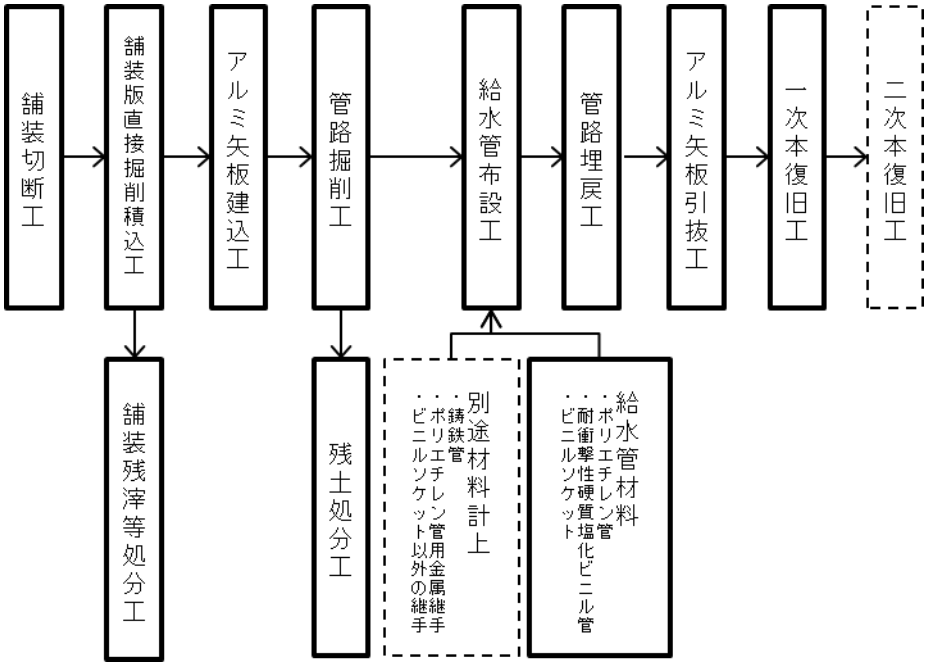
（１２）給水管布設工（道路部）

ア．給水管材料について、ビニル管材料、ポリエチレン管（管のみ）については、工種に包含するものとし、ポリエチレン管用金属継手、鋳鉄管等の金属製材料については別途計上するものとする。

イ．矢板工の計上が必要となる場合は、アルミ矢板を標準とする。掘削幅及び矢板長は標準数量表によるものとする。

ウ．埋戻工は、改良土使用を標準とする。

エ．施工フローは、下記を標準とする。



（注）・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。
・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

オ．標準数量表（ビニル管、ポリエチレン管・矢板なし）　（10m当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	20.00	20.00	20.00	—
舗装版直接掘削・積込工		m2	6.00	6.00	6.00	—
管路掘削工		m3	5.04	3.36	3.66	3.84
管路埋戻工	改良土	m3	2.04	2.16	3.36	3.84
残土処分工		m3	2.04	2.16	3.06	3.84
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.60	0.48	0.18	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	3.00	1.20	0.60	—
一次本復旧工		m2	6.00	6.00	6.00	—
給水管布設工	ビニル管／ポリエチレン管	m	10.00	10.00	10.00	10.00
給水管材料		m	10.00	10.00	10.00	10.00

カ．標準数量表（ビニル管、ポリエチレン管・矢板あり）　（10m当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	20.00	20.00	20.00	—
舗装版直接掘削・積込工		m2	9.00	9.00	9.00	—
管路掘削工		m3	12.60	12.78	13.23	13.50
管路埋戻工	改良土	m3	8.10	10.98	12.78	13.50
残土処分工		m3	8.10	10.98	12.33	13.50
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.90	0.72	0.27	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	4.50	1.80	0.90	—
矢板工（設置・撤去）	2.0m 以下　B≦0.9	m	20.00	20.00	20.00	20.00
一次本復旧工		m2	9.00	9.00	9.00	—
給水管布設工	ビニル管／ポリエチレン管	m	10.00	10.00	10.00	10.00
給水管材料		m	10.00	10.00	10.00	10.00

キ．標準数量表（鋳鉄管・矢板なし）　（10m当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	20.00	20.00	20.00	—
舗装版直接掘削・積込工		m2	7.00	7.00	7.00	—
管路掘削工		m3	6.25	4.29	4.64	4.85
管路埋戻工	改良土	m3	2.69	2.83	4.23	4.82
残土処分工		m3	2.75	2.89	3.94	4.85
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.70	0.56	0.21	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	3.50	1.40	0.70	—
一次本復旧工		m2	7.00	7.00	7.00	—
給水管布設工	鋳鉄管	m	10.00	10.00	10.00	10.00
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	10.00	10.00	10.00	10.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	10.00	10.00	10.00	10.00

ク．標準数量表（鋳鉄管・矢板あり）　（10m当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	20.00	20.00	20.00	―
舗装版直接掘削・積込工		m2	10.00	10.00	10.00	―
管路掘削工		m3	14.00	14.20	14.70	15.00
管路埋戻工	改良土	m3	8.94	12.14	14.14	14.97
残土処分工		m3	9.00	12.20	13.70	15.00
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	1.00	0.80	0.30	―
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	5.00	2.00	1.00	―
矢板工（設置・撤去）	2.0m 以下　B≦1.3	m	20.00	20.00	20.00	20.00
一次本復旧工		m2	10.00	10.00	10.00	―
給水管布設工	鋳鉄管	m	10.00	10.00	10.00	10.00
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	10.00	10.00	10.00	10.00
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	10.00	10.00	10.00	10.00

ケ．給水管布設工（ビニル管）　（10m当り）

工種名称	単位	φ13	φ25	φ40	φ50	φ75
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管布設　据付工	m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管布設　TS 継手工	箇所	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
硬質塩化ﾋﾞﾆﾙ管切断工	口	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00

（注）ＴＳ継手工２箇所につき、１口計上する。

コ．給水管布設工（ポリエチレン管）　（10m当り）

工種名称	単位	φ25	φ40	φ50
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管布設工　据付工	m	10.00	10.00	10.00
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管布設工　継手工	口	10.00	10.00	10.00
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管切断工	口	10.00	10.00	10.00

サ．給水管布設工（鋳鉄管）　（10m当り）

工種名称	単位	φ75	φ100	φ150	φ200
管据付工	m	10.00	10.00	10.00	10.00
管継手工（ＧＸ形直部）	口	1.90	1.90	1.80	1.80
管継手工（ＧＸ形異形部）	口	4.70	4.70	3.40	3.40
挿口加工工・管切断工	口	0.90	0.90	1.00	1.00

シ．標準材料表　（１m当り）

ビニル管	耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管：１m ＨＩビニルソケット：1 個
ポリエチレン管	ポリエチレン管Ｉ種：１m

（参考）止水栓設置工【接合替】　　（１箇所当り）

工種名称	形質寸法	単位	数量	備考
止水栓取付け工	ビニル管・ポリエチレン管	箇所	1	
止水栓材料		式	1	必要数を計上
継手材料	ビニル管／ポリエチレン管	式	1	必要数を計上

（１３）給水管布設工（宅内）

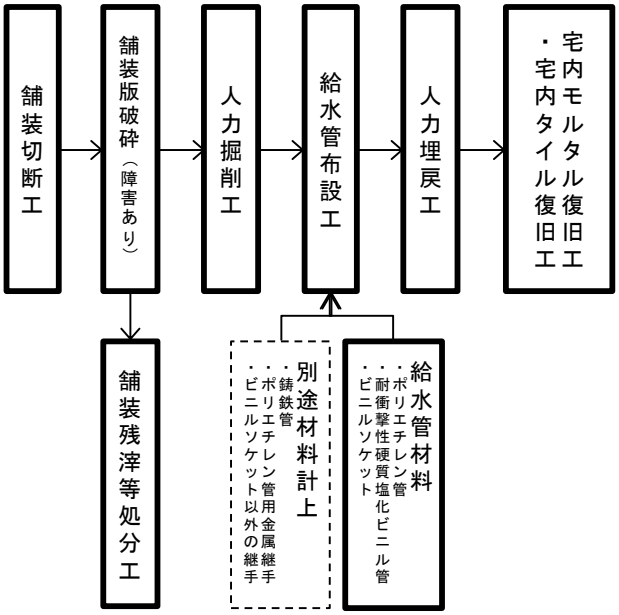
ア．宅内舗装は、アスファルト、コンクリート、モルタル、一般タイル、モザイクタイル、未舗装の６区分に分類し、原形復旧を標準とする。舗装厚は、モルタルについては３ｃｍ、アスファルト、コンクリート、タイル系については５ｃｍを標準とする。

イ．タイル系舗装については、舗装切断工・舗装残滓等処分工の適用にあたっては、コンクリート系とする。

ウ．工種に包含する材料については、給水管布設工（道路部）に準ずる。

エ．埋戻工は、流用土使用を標準とする。

オ．施工フローは、下記を標準とする。



（注）・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。
・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

カ．標準数量表　（10m当り）

工種	形質寸法	単位	数量		
			As/Co/タイル系	モルタル	未舗装
舗装切断工	アスファルト／コンクリート	m	20.00	20.00	—
舗装版破砕	アスファルト障害あり	m2	3.00	3.00	—
人力掘削工		m3	0.87	0.93	1.02
人力埋戻工	流用土	m3	0.87	0.93	1.02
舗装残滓等処分工	アスファルト／コンクリート	m3	0.15	0.09	—
給水管布設工	ビニル管／ポリエチレン管	m3	10.00	10.00	10.00
給水管材料		m	10.00	10.00	10.00
宅内モルタル復旧工／宅内タイル復旧工		m2	3.00	3.00	—

キ．宅内モルタル復旧工　歩掛表　（1m2 当り）

名　　称	規　　格	単位	数　量	摘　　要
モ ル タ ル 練	配合比１：３（高炉）	m3	0.03	
モ ル タ ル 上 塗	床面	m2	1.0	
諸　　雑　　費	端数処理	式	1.0	

ク．宅内タイル復旧工　歩掛表　（1m2 当り）

名　　称	規　　格	単位	数　量		摘　要
			一般タイル	モザイクタイル	
床　タ　イ　ル	100mm角／磁器質	枚	102	－	（a）
モザイクユニットタ　イ　ル	50ｍｍ角／磁器質300×300	シート	－	11.5	（b）
セ　メ　ン　ト	普通	ｋｇ	3.0	4.0	
細　骨　材	砂（洗い）	m3	0.004	0.003	
タ　イ　ル　工		人	0.22	0.19	（c）
普 通 作 業 員		人	0.09	0.07	（d）
床モルタル塗り	木ごて　厚37mm　一般タイル下地	m2	1.0	1.0	市場単価（建築）
諸　　雑　　費	（a）～（d）の16%＋端数処理	式	1.0	1.0	

（１４）給水管撤去工

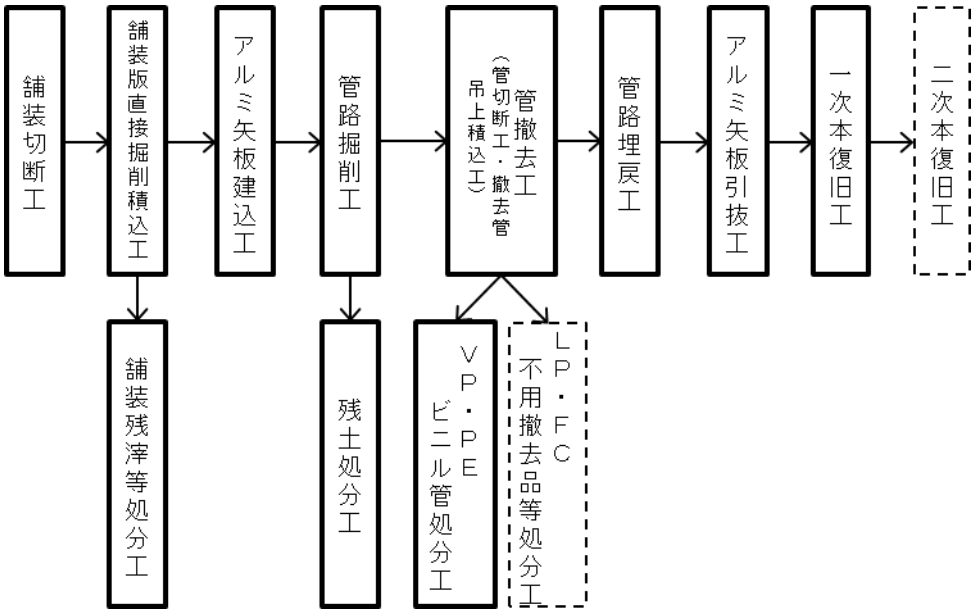
ア．撤去管の管種及び口径区分は、下表から選択する。

管種（記号）	口径区分	積算口径
ビニル管（ＶＰ）・ポリエチレン管　（ＰＥ）	φ40 以下	φ25
	φ50 以上	φ50
鉛管（ＬＰ）	φ40 以下	φ25
	φ50 以上	φ50
鋳鉄管（ＦＣ）	φ75～φ300	φ75～φ300

イ．矢板工の計上が必要となる場合は、アルミ矢板を標準とする。掘削幅及び矢板長は標準数量表によるものとする。

ウ．埋戻工は、改良土使用を標準とする。

エ．施工フローは、下記を標準とする。



（注）・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。
・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

オ．標準数量表（ビニル管、ポリエチレン管、鉛管・矢板なし）　（10m当り）

工種	形質寸法	単位	数量				
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道	土工無
舗装切断工	アスファルト	m	20.00	20.00	20.00	—	—
舗装版直接掘削・積込工		m2	6.00	6.00	6.00	—	—
管路掘削工		m3	5.04	3.36	3.66	3.84	—
管路埋戻工	改良土	m3	2.04	2.16	3.36	3.84	—
残土処分工		m3	2.04	2.16	3.06	3.84	—
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.60	0.48	0.18	—	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	3.00	1.20	0.60	—	—
一次本復旧工		m2	6.00	6.00	6.00	—	—
給水管撤去工（管切断・処分含む）		m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00

カ．標準数量表（ビニル管、ポリエチレン管、鉛管・矢板あり）　（10m当り）

工種	形質寸法	単位	数量				
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道	土工無
舗装切断工	アスファルト	m	20.00	20.00	20.00	—	—
舗装版直接掘削・積込工		m2	9.00	9.00	9.00	—	—
管路掘削工		m3	12.60	12.78	13.23	13.50	—
管路埋戻工	改良土	m3	8.10	10.98	12.78	13.50	—
残土処分工		m3	8.10	10.98	12.33	13.50	—
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.90	0.72	0.27	—	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	4.50	1.80	0.90	—	—
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下 B≦0.9	m	20.00	20.00	20.00	20.00	—
一次本復旧工		m2	9.00	9.00	9.00	—	—
給水管撤去工（管切断・処分含む）		m	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00

キ．標準数量表（鋳鉄管・矢板なし）　（10m当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	20.00	20.00	20.00	—
舗装版直接掘削・積込工		m2	7.00	7.00	7.00	—
管路掘削工		m3	5.93	3.97	4.32	4.53
管路埋戻工	改良土	m3	2.46	2.60	4.00	4.56
残土処分工		m3	2.43	2.57	3.62	4.53
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.70	0.56	0.21	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	3.50	1.40	0.70	—
一次本復旧工		m2	7.00	7.00	7.00	—
管撤去工（管切断・小運搬含む）	φ75～φ300	m	10.00	10.00	10.00	10.00

ク．標準数量表（鋳鉄管・矢板あり）　（10m当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	20.00	20.00	20.00	—
舗装版直接掘削・積込工		m2	10.00	10.00	10.00	—
管路掘削工		m3	14.00	14.20	14.70	15.00
管路埋戻工	改良土	m3	9.03	12.23	14.23	15.03
残土処分工		m3	9.00	12.20	13.70	15.00
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	1.00	0.80	0.30	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	5.00	2.00	1.00	—
一次本復旧工		m2	10.00	10.00	10.00	—
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下　B≦1.3	m	20.00	20.00	20.00	20.00
管撤去工（管切断・小運搬含む）	φ75～φ300	m	10.00	10.00	10.00	10.00

ケ．給水管撤去工　歩掛表（ビニル管、ポリエチレン管、鉛管）　　（１ｍ当り）

工種	規格	単位	数量
硬質塩化ビニル管布設　据付工		m	0.60
硬質塩化ビニル管切断（既設管撤去）		口	0.167
ビニル管等処分工（運搬費含む）	ビニル管・ポリエチレン管のみ	m	1.00

（注）切断数量は、６ｍ当り１箇所を標準とする。

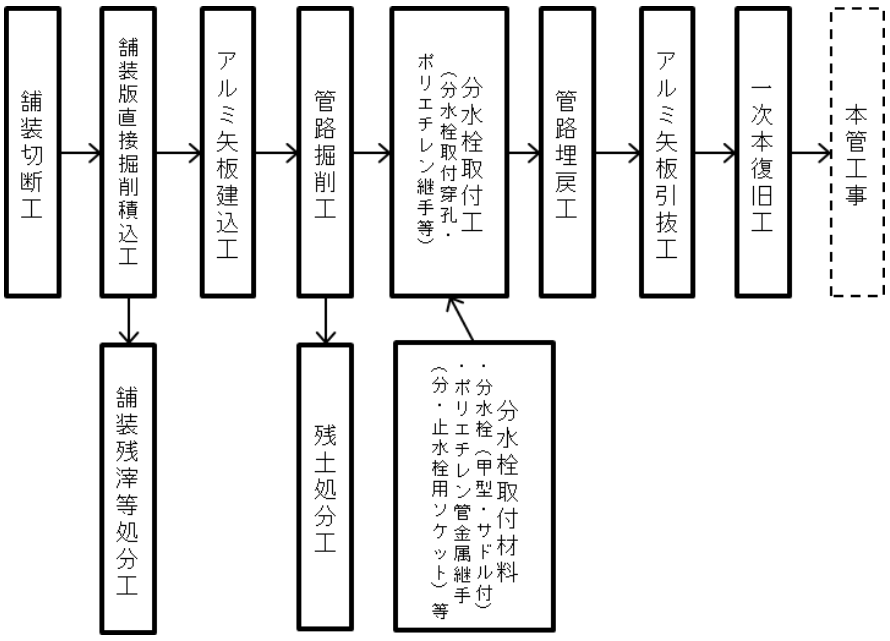
（１５）分水栓取付工、鋳鉄管用・ビニル管用サドル付分水栓取付工

ア．甲型分水栓は「分水栓取付工」、鋳鉄管用・ビニル管用サドル付分水栓は「鋳鉄管用サドル付分水栓取付工」及び「ビニル管用サドル付分水栓取付工」にそれぞれ分類する。

イ．矢板工の計上が必要となる場合は、アルミ矢板を標準とする。掘削幅及び矢板長は標準数量表によるものとする。

ウ．埋戻工は、改良土使用を標準とする。

エ．施工フローは下記を標準とする。



（注）・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。
・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

オ．標準数量表（分水栓・矢板なし）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	2.40	2.40	2.40	—
舗装版直接掘削積込工		m2	0.56	0.56	0.56	—
管路掘削工		m3	0.71	0.55	0.58	0.60
管路埋戻工	改良土	m3	0.43	0.44	0.55	0.60
残土処分工		m3	0.43	0.45	0.52	0.60
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.06	0.04	0.02	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.28	0.11	0.06	—
一次本復旧工		m2	0.56	0.56	0.56	—
分水栓取付工		箇所	1	1	1	1
分水栓取付材料	甲型	式	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.70	0.70	0.70	0.70
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.70	0.70	0.70	0.70

カ．標準数量表（分水栓・矢板あり）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	2.50	2.50	2.50	—
舗装版直接掘削積込工		m2	0.72	0.72	0.72	—
管路掘削工		m3	1.05	1.07	1.10	1.13
管路埋戻工	改良土	m3	0.69	0.92	1.07	1.13
残土処分工		m3	0.70	0.93	1.04	1.13
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.07	0.06	0.02	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.36	0.14	0.07	—
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下　B≦0.9	m	2.50	2.50	2.50	2.50
一次本復旧工		m2	0.72	0.72	0.72	—
分水栓取付工		箇所	1	1	1	1
分水栓取付材料	甲型	式	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.90	0.90	0.90	0.90
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.90	0.90	0.90	0.90

キ．標準数量表（サドル付分水栓・矢板なし）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	2.00	2.00	2.00	—
舗装版直接掘削積込工		m2	0.42	0.42	0.42	—
管路掘削工		m3	0.53	0.41	0.43	0.45
管路埋戻工	改良土	m3	0.32	0.33	0.41	0.45
残土処分工		m3	0.32	0.34	0.40	0.45
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.04	0.03	0.01	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.21	0.08	0.04	—
一次本復旧工		m2	0.42	0.42	0.42	—
分水栓取付工	鋳鉄管用／ビニル管用	箇所	1	1	1	1
コア取付工	鋳鉄管用	箇所	1	1	1	1
分水栓取付材料	鋳鉄管用／ビニル管用	式	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.70	0.70	0.70	0.70
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.70	0.70	0.70	0.70

（注）ビニル管用サドル付分水栓の本管口径はφ75とする。

ク．標準数量表（サドル付分水栓・矢板あり）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	2.30	2.30	2.30	—
舗装版直接掘削積込工		m2	0.63	0.63	0.63	—
管路掘削工		m3	0.92	0.93	0.97	0.99
管路埋戻工	改良土	m3	0.61	0.81	0.93	0.99
残土処分工		m3	0.61	0.81	0.91	0.99
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.06	0.05	0.02	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.32	0.13	0.06	—
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下　B≦0.9	m	2.30	2.30	2.30	2.30
一次本復旧工		m2	0.63	0.63	0.63	—
分水栓取付工	鋳鉄管用／ビニル管用	箇所	1	1	1	1
コア取付工	鋳鉄管用	箇所	1	1	1	1
分水栓取付材料	鋳鉄管用／ビニル管用	式	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	0.70	0.70	0.70	0.70
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	0.70	0.70	0.70	0.70

（注）ビニル管用サドル付分水栓の本管口径はφ75 とする。

ケ．標準材料表（分水栓取付材料）　　（１箇所当り）

名称	単位	数量					
		分水栓	鋳鉄管用サドル付分水栓			ビニル管用サドル付分水栓	
		φ25	φ25	φ40	φ50	φ25	φ40
分水栓	個	1	—	—	—	—	—
鋳鉄管用サドル付分水栓	個	—	1	1	1	—	—
ビニル管用サドル付分水栓	個	—	—	—	—	1	1
密着銅コア	個	—	1	1	1	—	—
ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ管用金属継手(分・止水栓用ｿｹｯﾄ)	個	1	1	1	1	1	1
残留塩素検査（DPD 試薬）	箇所	1					
給水管表示ピン	本	1					

（１６）不断水連絡工（接合替）

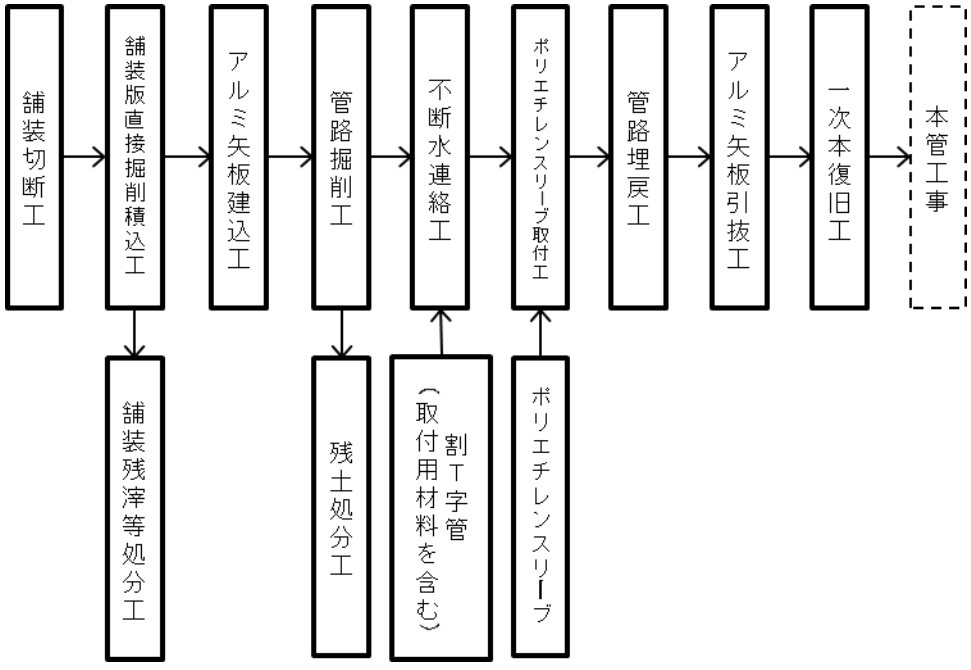
ア．防食コア取付費については、割Ｔ字管取付穿孔工に含むものとする。なお、当該工事又は継続する工事の中で撤去が予定されているもので、一時的に使用する場合は防食コアの取付を省略することができる。

イ．矢板工の計上が必要となる場合は、アルミ矢板を標準とする。掘削幅及び矢板長は標準数量表によるものとする。

ウ．割Ｔ字管のボルト口径は、本管口径φ150 以下はM16、φ200・φ300・φ400 はM20 を標準とする。

エ．埋戻工は、改良土使用を標準とする。

オ．施工フローは、下記を標準とする。



（注）・本包括単価は、実線部分の施工内容に対応している。
・その施工に必要な全ての機械・労務について含んでいる。

カ．標準数量表（矢板なし）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	3.70	3.70	3.70	—
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.21	1.21	1.21	—
管路掘削工		m3	1.69	1.49	1.55	1.60
管路埋戻工	改良土	m3	1.08	1.25	1.49	1.60
残土処分工		m3	1.08	1.26	1.44	1.60
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.12	0.10	0.04	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.61	0.24	0.12	—
一次本復旧工		m2	1.21	1.21	1.21	—
不断水連絡工		箇所	1	1	1	1
割Ｔ字管取付材料	φ50 分岐/φ40 分岐	式	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.10	1.10	1.10	1.10
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.10	1.10	1.10	1.10

（注）不断水連絡工は、「Ⅱ編　第２章　第１．（11）管連絡工」の不断水連絡歩掛表による。

キ．標準数量表（矢板あり）　（１箇所当り）

工種	形質寸法	単位	数量			
			幹線道路	一般道路	歩道	砂利道
舗装切断工	アスファルト	m	4.60	4.60	4.60	—
舗装版直接掘削・積込工		m2	1.96	1.96	1.96	—
管路掘削工		m3	3.36	3.40	3.50	3.57
管路埋戻工	改良土	m3	2.38	3.01	3.40	3.57
残土処分工		m3	2.39	3.02	3.31	3.57
舗装残滓等処分工	アスファルト	m3	0.20	0.16	0.06	—
舗装残滓等処分工	路盤廃材	m3	0.98	0.39	0.20	—
矢板工（設置・撤去）	2.0m以下　Ｂ≦1.8	m	4.60	4.60	4.60	4.60
一次本復旧工		m2	1.96	1.96	1.96	—
不断水連絡工		箇所	1	1	1	1
割Ｔ字管取付材料	φ50 分岐/φ40 分岐	式	1	1	1	1
ポリエチレンスリーブ取付工	防食テープ含む	m	1.40	1.40	1.40	1.40
ポリエチレンスリーブ	材料費	m	1.40	1.40	1.40	1.40

（注）不断水連絡工は、「Ⅱ編　第２章　第１．（11）管連絡工」の不断水連絡歩掛表による。

ク．標準材料表　（１箇所当り）

名称	単位	数量	
		φ40 分岐	φ50 分岐
割Ｔ字管（外ネジ型）	個	1	1
防食コア	個	1	1
ポリエチレン管金属継手（分・止水栓用ソケット１種）	個	1	1
亜鉛合金ナット M16	個	4	4
亜鉛合金ナット M20	個	9	9
残留塩素検査（DPD 試薬）	箇所	1	
給水管表示ピン	本	1	